

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 676 号

2017年10月1日

発行

アスカ工業株式会社

〒444-0303

西尾市中畑町卯新田上28

## 非鉄市場10年の変化

### 亜鉛の値上り・アルミの生産偏在

実用非鉄金属として、亜鉛は銅合金用、ダイカスト用、メッキ用などに広く使われてきた歴史のある非鉄金属である。

この価格が昨年の年初から1本調子で上昇、昨年末には370円/Kgという異常な高値を記録して非鉄業界を驚かせた。

本年に入り大きな反動安を期待する声もあったが、下値は限られて17年後半再び強気優勢となり、400円/Kgをうかがう状況にある。

他の非鉄金属の価格の動きと比較するため、アスカ・アルミニウム12月号で毎年連載している「金属価格の比較」から過去10年間の数字を整理した表を「10年間の価格変動」として下掲した。

これによると、亜鉛の値上り幅は10年で2倍以上

という他の非鉄金属とは大きく違う値上りを記録しており、再び昔の価格帯へ落ち着くようには考えられず、400円/Kg近辺で浮動すると思われる。

値上りの要因として一時的な需給の不均衡ではない構造的、基本的なものがあると想像される。歴史的に代表的な用途である黄銅、ダイカスト、メッキなど亜鉛の需要業界の動きが注目される。

実用非鉄金属のトップのアルミニウムは生産量も需要量も圧倒的に大きい市場を持ち、従って市場価格の変動は緩やかなもので、10年間の値上り幅も30パーセント台で、尚今後の市場の拡大が期待されている。

しかし、生産量の過半を中国が占めるという生産圏の異常な偏りの問題を抱えている。

## 10年間の価格変動

	2008年末	最高値	最低値	2017年9月	17/08比
①アルミニウム (99.7%新塊)	201	300 (2014)	185 (2012) (2013)	270	1.34
②ダイカスト用亜鉛	161	335 (2016)	161 (2008)	330	2.05
③電 気 銅 (建 値)	420	840 (2014)	420 (2008)	760	1.81
④電 気 鉛 (建 値)	179	295 (2014)	179 (2008)	337	1.88
⑤電 気 亜 鉛 (建 値)	155	409 (2017)	155 (2008)	409	2.64
⑥ 錫	2,550	2,550 (2008)	1,800 (2011) (2012)	2,480	0.97
⑦ニ ッ ケ ル	1,200	2,000 (2014)	1,200 (2008)	1,400	1.17
⑧ 金	2,335円/g	4,728円/g (2017)	2,335円/g (2008)	4,728円/g	2.03
⑨円/ドルレート	96円	123円 (2015)	77円 (2011)	112円	1.17

(単位：特記なきものキロ当たり円)

## 秋風に乗って 工場見学シーズン

学校や自治体では、日頃から環境意識を高めようと教育や施策を進めて、資源リサイクルとゴミ減量を目指している。

長い猛暑が去り、待望の涼風が矢作川の川面を渡ってくる好シーズンを迎えて、工場見学でアルミニウムのリサイクルの実際を知り、資源問題と環境問題の意識を一層高めたいとして予約が集中した。

- ・ 9月29日(金) 名古屋市環境局(名東区)
- ・ 10月11日(水) 大府市環境課
- ・ 10月17日(火) 西尾市立中畑小学校 児童
- ・ 10月27日(金) 中部ダイカスト工業組合
- ・ 10月31日(火) 大府市環境課

と予約が進んでいる。アスカ工業株式会社では可能な限りご要望に応じようと受け入れ態勢をととのえてお

り、工場見学後に寄せられる礼状から、大きな効果があると考えられる。

写真・中畑小学校4年生の見学会(昨年12月実施、大へん大きな教育効果があった。)



### 7月生産

## アルミ鋳物 ダイカスト 12ヶ月連続増

経済産業省がこのほど発表した本年7月の生産動態統計によると、アルミニウム鋳物の生産は前年同月比3.6%増の37,533トン、またアルミニウム・ダイカストは7.1%増の87,904トンだった。

堅調な国内自動車生産や、旺盛な設備投資などを背景に、鋳物・ダイカストともに12ヶ月連続して前年実績を上回った。

アルミニウム鋳物は、一般機械が3.1%増で12ヶ月連続の増加となった。企業の設備投資と機械輸出が堅調に推移しており需要を押し上げた。

主力の輸送機械も3.5%増で、同じく12ヶ月連続のプラスを記録した。

アルミニウム・ダイカストは鋳物と同様に国内自動車生産と海外組立用パーツ輸出の好調で主力の自動車が増加し、12ヶ月連続のプラスで、増加率は4月以降5%を上回り続けている。

内外の自動車用需要が好調を維持していることから、鋳物・ダイカストともに高水準の需要が続くと予想される。

### 7月アルミ鋳物・ダイカスト生産

(単位トン・前年比%)

①アルミ鋳物	37,533	(103.6)
② 一般機械	686	(103.1)
③ 輸送機械	35,140	(103.5)
④ その他	1,707	(105.9)
⑤アルミ・ダイカスト	87,904	(107.1)
⑥ 一般機械	2,773	(125.6)
⑦ 電気機械	1,423	(102.6)
⑧ 自動車	78,374	(106.5)
⑨ 二輪車	2,255	(100.0)
⑩ その他	3,079	(117.3)

## 第 54 回

## アスカ・セミナー

10月6日7日開催

アスカ工業株式会社では、昭和39年の秋に第1回アスカ・セミナーを開催した。以降、秋の年中行事として好評のうちに回をかさね、本年は第54回目のセミナーをむかえることになった。

第54回アスカセミナーは、

- ・期 日 10月6日(金曜日)・7日(土曜日)
- ・会 場 吉良観光ホテル(三河湾国定公園)
- ・セミナー その溶湯 本当にキレイですか? パート2  
「弊社にとって

使いやすい溶湯」の管理

エコ・システム有限会社

中部チーフマネージャー

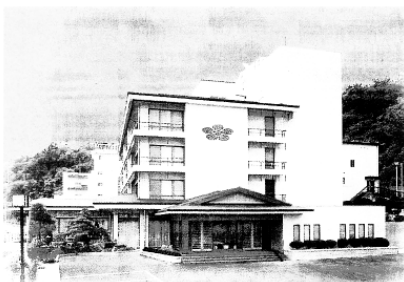
市川 央 氏

と決定した。

懇親ゴルフ・コンペは10月7日午前スタートで吉良カントリー・クラブ(吉良町乙川)が予定されており、例年どおりの熱戦が期待されている。

アスカ・セミナーは毎年有益なセミナーを行い、その後盛大な懇親会を挙げて、秋の夜長を心ゆくまで「きらの里」を味わい楽しむよう年ごとに企画されてきた。

本年秋も全国から大勢様のご参加とご協力を得て、例年以上の盛大なセミナーの挙行ができるよう大きく期待されている。(写真下・吉良観光ホテル)



10月1日～7日

## 全国労働衛生週間

みんなが輝く

健康職場

働き方改革で

見直そう

## 第7回 にしお

## 産業物産フェア

恒例の秋の行事となった「にしお産業物産フェア」は第7回を迎え、本年は例年以上の多彩なプログラムが発表された。

- ・時 10月7日(土)8日(日) 10時～16時
- ・所 文化会館 大ホールロビー 芝生広場 駐車場
- ・足 西尾市役所駐車場から西尾駅経由シャトルバス併催行事として7日11時、隣接の歴史公園で西尾藩鉄砲衆の火縄銃の実演が披露される。(写真・下)



## 西尾伝統の秋まつり

- ・10月7日8日 10時 秋の城址まつり  
キッチンカー集合 □ーカールヒー□ーショー
- ・10月15日 10時 田貫町神明社  
棒の手(愛知県無形民俗文化財)
- ・10月15日 10時 中畑町八幡社  
おまんこ祭(西尾市無形民俗文化財)
- ・10月15日 15時 室町神明社  
おひつ割り(西尾市無形民俗文化財)
- ・10月15日 14時 吉良町瀬戸神社  
うまかけ神事(駿馬・寺嶋・瀬戸の伝統行事)
- ・10月22日 14時 天竹町天笠神社  
棉祖祭(古式ゆかしき締打儀式)



## 社内情報

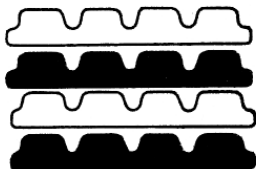
- ◎9月17日の台風18号のお見舞いを申し上げます。
- ◎鈴木孝敏君(営業部販売課長)の自宅(臨済宗花岳寺)の柿の木から大量の落果が発生、大量の柿が「お召し上がり、お持ち帰り自由」で提供されました。9月22日現在、在庫あります。
- ◎天野久会長の庭内の柿の老木も台風で落果しました。老齢を考えず落果に挑戦して歯を傷め歯科医院へ通院中。以上18号台風異聞。

## 編集後記

- ☐さわやかな秋の風が隣接する矢作川を吹きわたり、働きやすい、暮らしやすい待望の好季節を迎えました。
- ☐社員丹精の「さつまいも」が収穫期を迎えました。9月15日待望の「いもほり」を行い大そう立派なさつまいもを収穫いたしました。
- ☐第54回アスカ・セミナーが近付きました。準備万端整えてご来場をお待ちしております。

アルミ缶リサイクリング  
铸造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、铸造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

アスカ工業株式会社

〒444-0303  
愛知県西尾市中畑町卯新田上28  
TEL <0563> 77-0500 代  
FAX <0563> 77-0501  
<http://www.al-asuka.jp/>